

岩中通信

第8号

令和4年11月30日

主体性を育みたい・・・(その2)

校長 木村 博

サッカーW杯カタール大会では、日本代表がドイツ代表を2対1で破る大金星をあげました。「すごい!!」と"ドーハの歓喜"に大興奮したのはもちろんのこと、大会前の対談で、日本代表・森保 一監督の話していたことが忘れられません。NHKの番組で、元日本代表の中村憲剛さんとの対談に臨んだ森保監督は、目指している「日本サッカーのスタイル」を問われ、次のように話しました。

目指すのは「強豪相手でも受け身にならず、自分たちの意志を持って主体的に戦えるチーム」である。「守勢になったとしても、自分たちがその状況で何ができるかを選択し、決断して戦うということ、苦しい戦いになったとしても自分たちが崩れることなく主体的に考えて戦うということは、W杯でもやっていきたい」。さらにドイツ戦では、「より強固に『自分たちはこうやっていく』というベースを作りながら、日本人の持つ器用さでいろんな対応ができるようにしていきたい。そして勤勉性と継続してやり抜く力は日本のほうがある。ねばり強く戦えるのは日本だ、というところで差を出せればいい。」

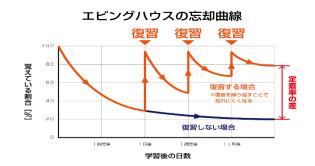
"W杯ベスト8"を目標に掲げて4年半。世界で戦えるチームとして「主体的に戦えるチーム」という日本のスタイルを貫いて創り上げてきた森保監督。そのチーム作りの答えが出たのが、今回のドイツ戦だと思いました。主体性を持って苦しい前半をねばり強くしのぎ、後半は世界でも賞賛された監督の采配に、選手達が器用さをもって対応して逆転勝ち。事前の対談で語ったことが、そのまま現実となった印象です。今大会でベスト8の目標が達成できるかは別にしても、日本サッカー史に残る快挙であり、今後も「これが日本サッカーのスタイルだ」と引き継がれていくものだと思いました。

さて、レベルは違うかもしれませんが、同じく「主体性」を目指して取り組んできた岩船中学校の2 学期も最終盤を迎えています。3年生は受検期を迎え、1,2年生もテストウィークを控えていることも あり、11月の全校朝会では、「主体的に取り組む家庭学習」について話をしました。

なぜ家庭学習が必要なのか? エビングハウスの忘 却曲線を用いて説明しました。そして、家庭学習で注意 したいことを次の4点にまとめました。

- ① 目標を明確にする(「〇時間やる」はダメ) =プランニングタイムの活用
- ② インプットとアウトプットを意識する
- ③ 10分でも、1問でも毎日やる
- ④ 誘惑するモノ・集中を阻害するモノは必ず排除

さらに、具体的な日々の復習方法として、



◎その日の授業の内容を「要約(ポイントや大事なこと)」して、ノートの端に3つにまとめる。

ことをアドバイスしました。「主体的に学び続ける」ことは、これからますます大事になってきます。その1つのステップが家庭学習でもあると考えています。そして、家庭学習に取り組めるようになると、

「授業の学びから効率的に学力が身に付く」+「自ら取り組む習慣が付く(主体性が身に付く)」 =必要な「学力」と主体性を発揮して、夢や目標が達成できる!

という方程式が成り立つのではないか? と話をまとめました。

森保監督の話とドイツ戦から、岩中生にもすばらしい答えの出る日が来ることを願っています。

小中合同「いわふね合唱祭」を開催しました!

11/3 (祝・木)の午後、村上市民ふれあいセンターを会場に「いわふね合唱祭」を行いました。今年度は、小中の児童生徒、保護者、地域の来賓の方もお迎えしての開催としました。歌うことを楽しみ、心を合わせて感動の合唱を創り上げようと努力してきた児童生徒の合唱は、観る人・聴く人の心を温かくしたり、熱い思いにさせてくれたりするものでした。



トップバッターの1年生は「君をのせて」。少ない人数ですが、一人一人が大きな口を開け、元気に歌いました。曲想に合ったすばらしい歌声でした。

続いて2年生は「HEIWA の鐘」です。少人数であることを感じさせないすばらしい仕上がりでした。 平和を願う思いが伝わり、感動的でした。



第1部の最後は3年生の「糸」です。「さすが3年生!」という圧倒的な声量と心を一つにしたすばらしい合唱でした。本番に強く、練習以上の出来で、たくさんの経験がここまで成長させてくれたのだと思います。学級担任の目には光るものが…。

職員も加わって歌った全校合唱は、「僕のこと」です。本当に難しい曲で、練習も苦労しました。歌い終えた後は、全員でやり遂げた満足感でいっぱいでした。



この他にも、小学1・2年生、3・4年生、5・6年生がそれぞれ2曲ずつ披露してくれました。どの合唱も元気いっぱいの歌声でした。本当に歌うことを楽しんでいる様子がわかり、小中連携の中で、この良さを引き継ぎ、育てていきたいと感じました。また、最後は岩船小学校校歌を小中学校の児童生徒のみならず、卒業生である保護者の皆さんも一緒に会場全体で歌いました。来年度は、岩船小学校が創立150周年を迎える記念すべき年です。それを記念した合唱祭にしよう、とこれから企画を進める予定です。どんな合唱祭になるか、今から楽しみです。

岩船中学校区「いじめ見逃しゼロスクール集会」を行いました!

11/18(金)の午後、岩船小学校 5,6 年生にも参加してもらい、「いじめ見逃しゼロスクール集会」を実施しました。「いじめをしない、させない、見逃さない」ために、自分たちに出来ることは何か?を考える集会です。



学年縦割り15班に分かれ、はじめはアイスブレーキング。班内で言葉を発せず誕生日順に並びます。



小学校でのいじめ見逃しゼロ スクールの取組紹介です。 相談した内容を班長が代表して chrome book で打ち込み、Google ジャムボードで付箋にして、15 班 の意見を集約しました。この意見を 参考にしながら、岩船中学校区の 「いじめ見逃しゼロスクール宣言 文」を生徒会執行部が作りました。



中学校の生徒会執行部が作ったいじめ の場面を演じた動画を視聴します。



SERVICE STATE OF STAT

視聴した後は、円卓方の話し合いキット(膝の上にのせて意見を書き 込める優れものです)を使ってテーマについて意見交換を行います。

【岩船中学校区「いじめ見逃しゼロスクール宣言文」】

- ① 相手の気持ちを考えて行動します。
- ② 自分や他の人のいいところを見つけて大切にします。
- ③ 相手の考えをよく聞いて受け止めます。

【生徒の振り返りから】

- ・いじめは、意見のすれ違いから始まることが多いので、意見が違う人のこともしっかりと受けとめる など、お互いのことを想って話したりしていくことが大切だと思った。(1年生)
- ・いじめに対する思いはみんな同じで、してはいけないという意識を持っていてよかった。これからもいじめは「しない、させない、見逃さない」ということを考えながら生活していきたい。(1年生)
- ・今回は、傍観者がテーマなのかと感じました。割合を考えても傍観者が多く、誰も言わずに見ている だけというのを実感しました。班で出た意見をもとにいじめと向き合っていきたいです。(2年生)
- ・いじめの原因は、小さな事から始まるので、そこが怖いところだと思いました。そうならないように一人一人の個性を認め合いながら生活していく事が大切だと思いました。(2年生)
- ・いじめを起こさないために、まず自分がしない、日頃から人の悪口を言わない、一人一人の個性を尊重して生活していきたいと思った。もし、いじめが起きてしまったら、傍観者にはならないで、誰かに相談したり自分たちで注意したり、何かしらの行動を起こすことが大事だと思った。(3年生)
- ・今日の集会を通して、人によって様々な考えがあることを知れて良かったし、相手の気持ちを考えて 行動することが大切だと思った。見て見ぬふりをしない、注意する事を意識していきたい。(3年生)
- ・これから広い心を持ち、会話が合わない、話したくないなど、ささいなことで仲間はずれやいじめを することがないように心がけて生活したいと思った。(3年生)

各学年の「総合的な学習の時間」の様子を紹介します

【1年生 … 10/27 (木) に「村上市内自主研修」】





晴天の中、自分たちの住む村上を再発 見しようと3班に分かれて自主研修に 行きました。六斎市や羽黒神社を見学し、 さらに、お茶や染め物、鮭の加工、酒蔵 など、村上の伝統産業について学びまし た。どの施設でも「いい生徒さん達です ね」とお褒めの言葉をいただくくらい、

熱心に質問したり、細かく記録をとったり、礼儀正しく見学や体験をしていました。お忙しい中、 ご協力いただいた施設やお店の皆様、本当にありがとうございました。

【2年生 … 11/8 (火) に「魚の料理教室」】

新潟漁業協同組合岩船港支所から5名の 講師をお招きしての料理教室でした。立派な アジをさばいてアジフライにします。 慣れな い小出刃包丁を使ってアジを3枚におろしま した。きっとこの経験が生きるときが来ると 思います。そして、港町に住む子どもたちにと って、漁業や魚のことを考える機会にもなり





ました。包丁の使い方からおいしい調理方法まで、丁寧にご指導いただいた講師の皆様、本当にありがとうございました。

【3年生 ・・・ 10/31(月)に「地域探究活動」で岩船を歩く】





岩船の町や歴史、史跡に詳しい4名の講師と地域コーディネーターからご協力いただき、4班に分かれて岩船を歩きました。すばらしい学びをありがとうございました。修学旅行で体験した「浦佐フットパス」をモデルに岩船の町歩きの地図を作り、地域の再発見や活性化に結びつけようとい

う取組の一環です。知らなかった史跡の由来や何気なく通り過ぎていた小路などを歩いて確かめることができました。地図づくりが楽しみです。また、自分たちで岩船のシンボルマークやキャラクターをデザインするなど、工夫を凝らして岩船の町づくりに貢献しようと取り組んでいます。

12 月の主な予定



12/2(金) 3年実力テスト

12/5(月)~9(金) 人権教育強調週間

12/5(月) 生徒会役員選挙

12/7(水) 人権教育、同和教育授業公開(4限)

フッ化物洗口、部活動なし

12/8(木) スクールカウンセラー勤務日 (PM)

12/12(月) 生徒会専門委員会



12/14(水)~16(金) 期末保護者会

12/14(水) 球技大会(5,6限)

フッ化物洗口 部活動なし

12/16(金) 生徒会朝会(任命式)

12/21(水) フッ化物洗口 部活動なし

12/23(金) 終業式、給食最終日

※12/28(水)~1/3(火) 諸活動停止